

開催日時

2007年7月15日(日) 18:30～20:00(前夜特別企画)

2007年7月16日(月) 10:50～18:30

2007年7月17日(火) 9:30～15:00

会場

旭川市民文化会館(北海道旭川市7条通9丁目 TEL: 0166-25-7331)

定員

600人(前夜特別企画 300人)

参加費

12,000円(当日資料代含む)

参加登録(申込)について

添付の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、取り扱い旅行会社へFAXにてお申込ください。詳しくは別紙の案内をお読みください。

※分科会につきましては会場の関係上、定員を設けている分科会もございます。ご希望の分科会が満員の場合は、他の分科会となる場合がございますのでご了承ください。(必ず第2希望までご記入ください。)

※前夜特別企画へのご参加は、セミナー参加者のみとさせていただきます。参加を希望する場合には、参加申込書の前夜企画欄に○印をご記入ください。なお、前夜特別企画の参加費は無料です。

参加申込に関するお問い合わせ先

近畿日本ツーリスト(株) 仙台イベント・コンベンション支店

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央1丁目7番20号 東邦ビル4階

担当者/蛸名(えびな)・及川(おいかわ)

TEL: 022-222-4141 FAX: 022-221-6188

E-Mail: sendai-ec@or.knt.co.jp

*受付時間・平日/9:00～17:45(土・日・休日/休み)

内容に関するお問い合わせ先

小規模多機能ホーム研究会

【事務局】

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平5-3-18-207(CLC東日本内)

担当者: 國分・高木

TEL: 022-719-9240 FAX: 022-719-9251

E-Mail: clc@clc-japan.com URL: <http://www.clc-japan.com>

ASAHIKAWA



介護の必要なお年寄りが、住み慣れた地域で暮らし続けることを支援する小規模多機能型居宅介護は、宅老所の実践をモデルに2006年4月に誕生したものです。制度化から1年が経過し、現在、全国で500を越える事業所が指定を受け取り組んでいます。

今回のセミナーでは、地域住民や社会福祉協議会、行政との連携・協働によって開設し、運営されてきた先駆的な小規模多機能型居宅介護の実践から、小規模多機能ケアの意味を確認していきます。

また、全国の事業者や行政などへの実態調査の報告を通して、小規模多機能型居宅介護と「通所介護+自主事業」型の2つの形態の小規模多機能ケアが、それぞれ抱える課題の解決に向けた議論を進めていきます。

小規模多機能ケア 全国セミナー in旭川

高齢者の暮らしから小規模多機能ケアを考える

開催期日 2007年7月16日(月)～7月17日(火)
[前夜特別企画 15日(日) 18:30～20:00]

会場 旭川市民文化会館



【表紙の写真】 旭川市旭山動物園

日本最北の動物園。「行動展示」と呼ばれる独自の展示方法により、動物本来の生き活きとした姿が見られます。昨年度は、国内外から300万人が訪れています。なお、写真は旭川市旭山動物園より提供を受け、掲載しています。

主催

「小規模多機能ケア全国セミナーin旭川」実行委員会
小規模多機能ホーム研究会

前夜特別企画

7月15日(日)

18:30～20:00

小規模多機能ケアへの誘い
北海道発「小規模多機能ケアって、どんなケア？」

●実践者	鷹栖さつき苑 多機能型グループホーム鷹栖なごみの家	施設長 グループホーム管理者 デイサービス管理者	波 湊 幸 敏 谷 本 政 美 角 谷 友 美
●サポーター	地域生活支援ネットワークサロン 東北福祉大学総合福祉学部	事務局代表 教 授	日 置 真 世 高 橋 誠 一
●コーディネーター	医療法人豊生会東苗穂病院	事務部長	倉 貫 元 美

1日目

7月16日(月)

10:50～11:10

開 会

●主催者挨拶	「小規模多機能ケア全国セミナーin旭川」実行委員会	実行委員長	盛 永 孝 之 (旭川市社会福祉協議会 会長)
●来賓挨拶	旭川市	市 長	西 川 将 人

11:10～12:00

基調講演「個性・特性に配慮した暮らし方・支え方(仮題)」

●講 師	旭川市旭山動物園 (北海道)	前園長	菅 野 浩
------	----------------	-----	-------

12:00～12:50

昼 食・休 憩

12:50～14:30

小規模多機能ケアのケア
「その人を理解し、その人を支える小規模多機能ケアの本質に迫る」

●パネラー	井戸端げんき (千葉県) びっころ (北海道) 浦河べてるの家 (北海道) 美瑛慈光園 (北海道)	代 表 代 表 理事 (ソーシャルワーカー) 施設長	伊 藤 英 樹 安 井 愛 美 向谷地 生 良 安 倍 信 一
●コーディネーター	東北福祉大学総合福祉学部	教 授	高 橋 誠 一

14:30～14:50

休 憩

14:50～16:30

美瑛発「地域住民と事業者と社協・行政の協働で開設・運営する
小規模多機能型居宅介護」

●パネラー	美瑛町東部地区小規模多機能ホーム七彩 美瑛慈光園 美瑛町保健福祉課 全国社会福祉協議会地域福祉部	運営推進委員会委員 施設長 課 長 部 長	(調 整 中) 安 倍 信 一 前 川 光 男 渋谷 篤 男
●コーディネーター	ジャーナリスト		泉 田 照 雄

◆ 事例発表「日常生活圏域の住民との協働～美瑛慈光園・七彩の取り組みから～」

16:30～16:50

休 憩

16:50～18:30

旭川発「ソーシャルサポートネットワーク～老いじたくから地域づくり～」

●パネラー	すすかけ家族会 旭川市社会福祉協議会地域福祉活動拠点すすかけ	管理者 相談員	増 田 裕 子 貴 志 貴恵子 大 野 舞 子
	北海道社会福祉協議会 旭川市保健福祉部 (高齢者福祉担当) 厚生労働省老健局計画課	事務局次長 部 長 課 長	白 戸 秀 一 辻 野 寛 川 尻 良 夫
●コーディネーター	福祉と医療・現場と政策をつなぐ「えにし」ネット 国際医療福祉大学	志の縁結び係 教 授	大 熊 由紀子

◆ 事例発表「地域福祉活動拠点すすかけの取り組みから」

19:30～21:00

懇親会 大雪地ビール館



あまいろ
七 彩



あおかけ

PROGRAM

2日目

7月17日(火)

9:30～11:30

第1分科会 「小規模多機能型居宅介護 入門編」

●パネラー	小規模多機能型共生協働住宅・支心 (北海道) ひつじ雲 (神奈川県)	管理者 ケアマネージャー	川 本 俊 憲 柴 田 範 子
●コーディネーター	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部	教 授	太 田 貞 司

第2分科会 「小規模多機能型居宅介護 経営編」

●パネラー	ハヤカワプランニング (東京都) 風の丘 (神奈川県)	代表取締役 施設長	早 川 浩 士 川 上 道 子
●コーディネーター	北翔大学人間福祉学部生活福祉学科	学科長・准教授	林 恭 裕

第3分科会 「小規模多機能ケアの核心」～通いと泊まりと自宅での支援～

●パネラー	小規模多機能ホーム虹(北海道) 匠笑屋 (北海道)	管理者 管理者	領 家 輝 代 佐々木 智 恵
●コーディネーター	名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科	学科長・教授	岡 部 和 夫

第4分科会 「計画作成担当者向けワークショップ」

～小規模多機能型居宅介護のケアプランの作り方教えます!～

[定員：60人]

●講師	小規模多機能ホームよいやんせ (鹿児島県) 全国コミュニティライフサポートセンター	代 表 理 事	黒 岩 尚 文 山 越 孝 浩
●サポーター	北海道介護支援専門員協会	会 長	岩 見 太 市

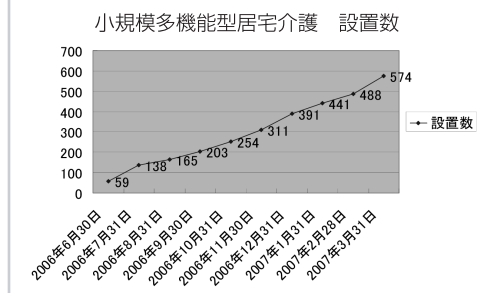
11:30～12:30

昼 食・休 憩

12:30～12:50

調査報告「小規模多機能型居宅介護の現状と課題」

●報告者	東北福祉大学総合福祉学部	教 授	高 橋 誠 一 (小規模多機能ホーム研究会・代表)
------	--------------	-----	------------------------------



2006年4月に小規模多機能型居宅介護が制度化され、全国の指定数は左のグラフからもわかるとおり、順調な広がりを見せています。
小規模多機能ホーム研究会では、全国の小規模多機能型居宅介護と「通所介護＋自主事業」型の2つの小規模多機能ケアの事業者と自治体への実態調査を行い、そこから見えてくる現状と課題について報告します。

12:50～14:50

まとめのセッション「小規模多機能ケアの課題と展望」

●パネラー	グループホームそよかぜ(北海道) 日本介護支援専門員協会 北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課 厚生労働省	総合施設長 会 長 課 長	宮 田 勝 文 木 村 隆 次 志比川 薫 (調 整 中)
●サポーター	北星学園大学社会福祉学部	学部長・教授	杉 岡 直 人
●コーディネーター	神戸学院大学総合リハビリテーション学部	准教授	藤 井 博 志

14:50～15:00

閉 会